

桂川だより

30年度
第1回学校評価特別号
京都市立桂川小学校
校長 小泉 賢明



アンケート結果集計表

質問ごとの回答の平均値を**最高7点のスコア**で表示した表です。めざす子ども像(か・つ・ら・が・わ)ごとにまとめました。太字は評価の高かった項目、色つきは昨年度第2回よりスコアの上がった項目です。(昨年度と質問内容が変更になっている項目については空欄になっています)

第1回子ども育みアンケートより

日頃は、本校の学校教育にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。6月に実施いたしました第1回子ども育みアンケートの結果をお知らせいたします。

京都市の学校教育の重点、及び、本校の学校教育目標に照らし合わせた項目を設定し、一昨年度からは、「保護者」「児童」「教職員」それぞれの自己評価という形でのアンケートとしています。3者がそれぞれに自分自身の取組やかかわりを振り返り、見直しの視点を明らかにするとともに、今後の取組の改善につなげられればと考えます。

～大好き桂川校～		めざす子ども像
学校教育目標		かんしゃする子
「みんなと高まり合い 学びつづける子」		つよい心と体の子

か かんしゃする子
つ つよい心と体の子
ら らしさを認め合う子
が 学習に進んで取り組む子
わ わかるように伝え合う子

アンケート結果の概要

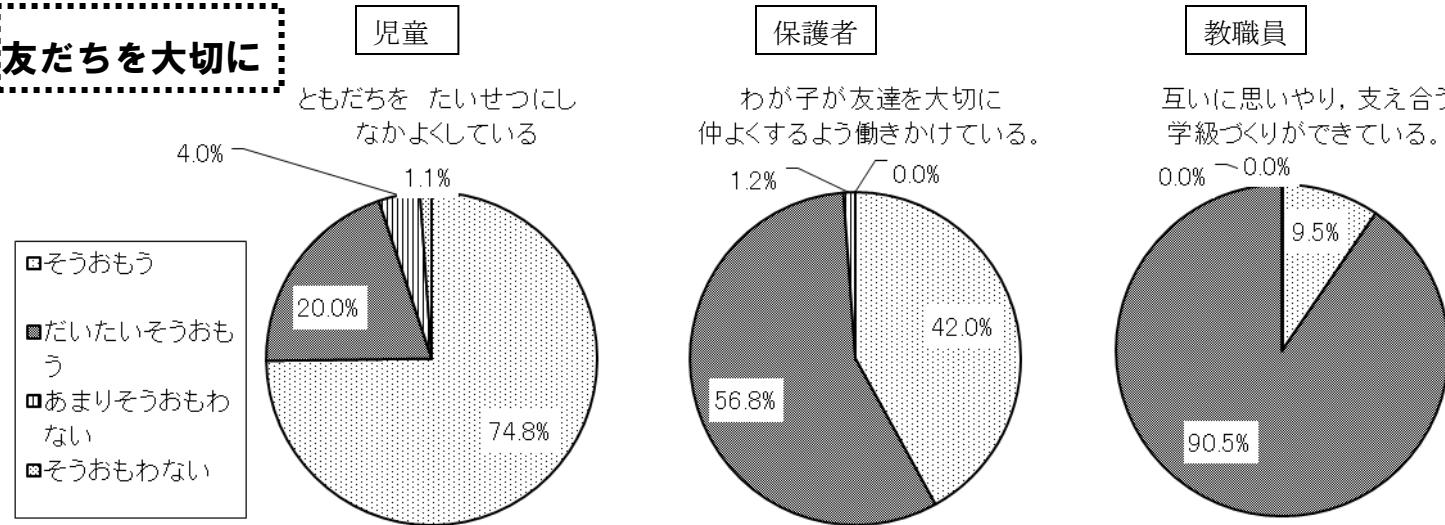
- ・三者を比べると、昨年と同じく児童の自己評価が高いことが分かります。自己肯定感の高まりとを考えると喜ばしいことです。児童については、特に昨年度スコアが低かった「本をよく読んでいる」と「早寝・早起き・朝ごはん」の項目が大きく上がったことは、子どもたちの意識の表れでもあり、素晴らしいことです。
- ・保護者については、昨年度と比べてスコアの下がった項目がほとんどなく、「豊かな心」「健やかな体」に関する『か』『つ』『ら』については高い評価となっています。やや低いのは「確かな学力」に関する『が』の項目でした。
- ・教職員の評価を見てみると、昨年よりスコアの上がった項目が多く、昨年度低かった項目については全て上昇しています。これは、力を入れ意識して取り組むべき課題を昨年度から明らかにし、それに向けて取り組むことができたからと考えます。下がったのは、「子どものよさをほめる」と「できるわかる授業の工夫」の項目で、昨年度は力を入れて実践できていた項目であり、取組の見直しを図っていきたいと考えます。



		児童		保護者		教職員			
	質問項目	昨年度第2回	今回	質問項目	昨年度第2回	今回	質問項目	昨年度第2回	今回
か	がっこうは たのしい	6.1	6.1	わが子が楽しく通学できるよう、学校での楽しかったことを中心に家庭で話題にしている。	5.3	5.4	全ての子どもが、楽しく学校生活を送れるよう環境づくりをしている。	5.4	5.1
	げんきに あいさつをしている		5.6	家族間でもあいさつをするよう心がけている。	5.8	5.8	子どもが、元気にあいさつできるよう、自ら気持ちのよいあいさつを心がけている。	6	5.8
つ	はやね・はや起きをし まいにち あさごはんを たべている	5.2	5.6	わが子が、早寝・早起きをし、毎日朝ごはんを食べるようしている。	5.4	5.6	子どもに、早寝・早起き・朝ごはんなどの基本的な生活習慣が身につくような働きかけをしている。	4.7	4.9
	きまりや やくそくをまもって たのしく せいかつしている	6	5.8	わが子に決まりや約束を守ることの大切さを話している。	5.7	5.7	子どもが、決まりや約束を守つて生活できるよう、桂川スタンダードの実践を進めている。	5.3	5.3
ら	よいことか わるいことかを かんがえ よいとおもうことを している	5.8	5.8	わが子が、できるだけ自分で考えて正しく判断し行動できるように働きかけている。	5.3	5.2	子どもが、自分で考え、正しく判断し行動できるよう支援している。	5	5.4
	ともだちを たいせつに しなかよくしている	6.4	6.4	わが子が友達を大切に仲よくするよう働きかけている。	5.8	5.8	互いに思いやり、支え合う学級づくりができる。	5	5.2
が	ともだちの よいところを みつけられる	5.7	5.6	子どものよさを認め、ほめている。	5.2	5.2	子どものよさを積極的に見つけ、ほめている。	5.7	5.1
	じゅぎょうは よく わかる	5.7	5.8	わが子が学習を理解できるよう支援している。		4.9	できる わかる授業の工夫と実践を日々行っている。	5.5	5.1
が	まいにち(15分×がくねん)いじょうのじかん かいてい がくしゅうをしている		5.2	わが子に、(15分×学年以上の時間)家庭学習する習慣がつくよう働きかけている。		4.4	子どもが、進んで家庭学習に取り組むような課題を工夫して与えている。	4.9	5
	ほんを よくよんでいる	5.1	5.5	わが子が本をよく読むように勧めている。	4.4	4.4	子どもに、読書習慣が身につくよう、読書指導をしている。	4.3	4.9
わ	じゅぎょううちゅう じぶんのかんがえを すすんで はなし たり かいたりしている	5.2	5.2	わが子が授業中、進んで話したり書いたりするよう励ましている。	4.4	4.6	子どもが、自分の思いや考えを進んで話したり書いたりできる場を設定している。	5.1	5.4
				HPやお便りを見て、学校の様子や教育方針をわかっている。	4.9	4.9	HPや通信で、学校の様子や教育方針を保護者に伝えている。	4.6	4.9
				学校や地域の行事にできる範囲で参加するようにしている。	4.6	4.8	保護者や地域の方々と交流を深め、できる範囲で地域行事に参加している。	4.3	4.4

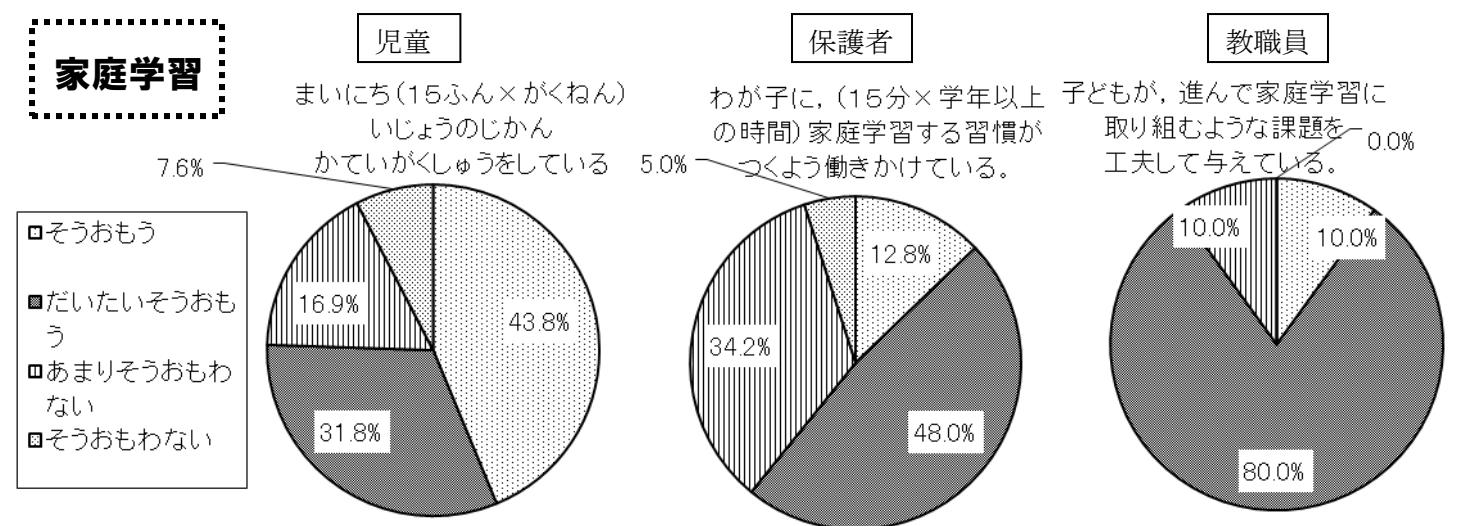
ここでは、児童・保護者共にスコアの一番高かった「友だちを大切に」の項目と、三者共にスコアの低かった「家庭学習」の項目について、三者それぞれの内訳を見ながら、今後の取組の方向性について考えたいと思います。

友だちを大切に



教職員の内訳をみると、表面の7点満点の集計表で教職員が5.2と低いスコアになっているのは、自信をもつて「そう思う」と答えた割合が低いからであると分かれます。しかし、「だいたいそう思う」を合わせると100%になることから、意識して取り組んではいるが完全ではないという思いの表れであると考えます。確かに、5%ほどの児童が「思わない」の側の評価であることから、児童のスコアが高いとしても、取組の余地があると考えられます。昨年度に引き続き「あのねタイム」や各種アンケートの記述から実態を把握し、タイムリーかつ的確に指導をしていく必要を感じています。

家庭学習



家庭学習については、「思わない」側の評価が、児童では約1/4、保護者では約2/5、教職員では1/10と高くなっています。「確かな学力」につながる自学自習の力は、社会でたくましく生きていく上で大切な力ですが、授業で身に付けるべき力であると共に、家庭学習で身につく力でもあります。4月の学級懇談会で担任からお話をしましたように、「15分×学年」の時間をめやすに、低学年は「必ず・最後まで・ていねいに」、中学年は「自主学習にも挑戦」、高学年は「自分で課題を見つけて」を念頭に指導を続けていきます。

家庭では、担任からの学習予定表に目を通してください、子どもの学校での学習（忘れ物の現状も含め）、家庭学習課題について知っていただき、ほめることから声かけをしていただければと考えます。

自由記述より～たくさんのご意見ありがとうございました。主なご意見を掲載しています。～

- ・「めざす子ども像」が我が家がめざすものと近いです。同じ方向を向いて子どもの心と体を育てていきたいです。
- ・学校での読書の取組はとてもいいと思います。家庭での読書習慣がなかなかつかないので、読書に関する課題があるといいと思います。
- ・朝読書により、お友達読んでいる本にも興味をもつことができ、読書の幅が広がってよいと思います。
- ・先生が休み時間に子どもたちと遊んでくださるところがよいと思います。
- ・フレンドリーなど他の学年との交流はとてもいいと思うが、体づくりのための時間が少ないように思う。
- ・先生方に話しかけやすい雰囲気があってよいと思います。
- ・学校に楽しく通ってくれているのでうれしく思います。親がなかなかできないので、よいところをほめてくださるのが有り難いです。
- ・教職員の方々一丸で子どもたちのことを考え、子どもたちと一緒に懸命に取り組んでらっしゃる姿にとても共感がもてます。
- ・先生が子どもの個性を大切にしつつ、子どものことを一生懸命に考えてくださるのが伝わるところがすてきです。
- ・担任の先生を初め、先生方がよく連携して温かく見守って指導してくださりありがたいです。
- ・一人一人に対して公平に温かい目線で接していただいていると感じます。まなびの先生についていただいている点も有り難いです。
- ・「らしさ」を認めてくださる学校に感じています。
- ・互いの違いを認め合える心を育てていただける点がすごくいいと思います。
- ・友達の大切さ、優しい気持ちをより多く教えてもらいたい。
- ・せめて見守り隊の方にはあいさつをするよう指導してほしい。（親の躰のひとつなんすけどね。）
- ・学校の行き帰りの挨拶は気恥ずかしさもあるのか、旗当番の際にはしてくれないことが多い。あいさつ運動をもう少し工夫したり、家庭での指導を促したりしてもよいのではないかと思います。
- ・子どもたちが卒業するまでにトイレ掃除をできるようにしてほしい。子どもたちに教えるながら親たちも屋に来て一緒に掃除してもよいと考えている親もいます。
- ・今年度は学習発表会の形態も変わるようですし、持久走大会も嵐山まで行かず学校で行うことでのことでとても効率がよいと思います。
- ・クラスで終わりの時間を合わせてほしいです。一緒に帰る子がないと一人で帰ってくるので心配です。
- ・毎週配布の予定表が見やすく分かりやすいと感じています。
- ・宿題も授業に沿った内容で苦手なところが分かりやすい。苦手なところを家でも勉強させてます。
- ・もう少し宿題や学習の進み方について報告していただけたら嬉しいです。
- ・子どもの話を聞くと、授業の中で子ども同士で話し合う形が増えているように感じた。コミュニケーション能力低下が言われているのでよいと思う。
- ・参観で授業を見せていただきましたが、子どもたちが自分で考え、自分の意見をそれぞれ発表できるのがとても良いと思いました。
- ・地域の方々との連携がよくできていると思います。
- ・HPで学校の様子が見られるのが楽しみです。詳細がよく分かり、見ていて思わず顔がほころびます。
- ・シンプルでよいアンケートだと思います。それぞれの立場でそれぞれのふり返りができるでよい。

★★★いただいたご意見を、今後の取組に生かしていきたいと考えます。★★★

